

科目名		プレゼン技法				
担当教員		渡邊 美歌		実務授業の有無	有	
対象学科		建築デザイン科	対象学年	1	開講時期	後期
必修・選択		必修	授業形式	実習	時間数	16時間
授業概要、目的、授業の進め方		後期はGIMPの使用方法を学ぶ。コンペへの出品、建築プレゼンをするために必要なアプリケーション操作を身につける事を目的としている。				
学習目標 (到達目標)		GIMPを使用して、画像の編集ができるようになること。また、それらを使用してプレゼンボードの素材を作成できること。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料		建築のためのGIMP				
NO.	授業項目、内容			学習方法・準備学習・備考		
1	ソフトと授業データのインストール			GIMPのインストールと授業データのインストールを行う。		
2	GIMPを使用したグラフィックス			GIMPの基本操作、選択方法を学習したのち、写真の補正を学習し、プレゼンに必要な画像を準備できるようになる。フィルタのも使用してみる。		
3	GIMPを使用したグラフィックス			写真の切り抜きを学習し、プレゼンに必要な画像を準備できるようになる。		
4	GIMPを使用したグラフィックス			写真の合成を学習し、自然な合成となるように実習する。		
5	建築パースにおける空との合成			建築パースを作成する際、空と合成する作業について実習する。雲を自然に描くことも実習する。		
6	建築パースにおける人物の配置			建築パースに配置する人物の加工について学習する。そのまま配置する場合と半透明にして配置する場合を学習する。		
7	フィルタの使用とスケッチ風加工			建築写真からイラスト調の画像を作成する方法を学習する。		
8	フォントのインストール			Web上からフリーフォントをダウンロードし、インストールする手順を学習する。		
9	印刷物作成のための練習			PowerPointとGIMPを組み合わせ使用し、資料や作品などの印刷物を作成するための練習をする。		
10						
評価方法・成績評価基準				履修上の注意		
平常点 20 %	課題 80 %			しっかりとしたアプリケーションスキルを身につけましょう。各ソフトの得意分野を生かし、綺麗な資料や作品、印刷物を作成する力を付け、2年次に繋げましょう。		
成績評価基準は A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。						
実務経験教員の経歴		企業のデータ処理等の請負業務、雇用対策講座・パソコン教室でのインストラクター業務				